

2. 事業の概要と成果	
(1) プロジェクト目標の達成度	南アフリカ共和国の小学生の識字力及び読解力の向上を図り、初等教育及びECD (Early Children Development; 幼児教育) の質的向上、教育環境の改善に資すること。
(2) 事業内容	<p>(ア) 全国の自治体より 2 台の中古移動図書館車の寄贈を受けた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 石川県野々市市 ・ 大分県佐伯市 <p>(イ) 輸出前の車両点検整備を行った。</p> <p>(ウ) 11 月、出港式を駐日南アフリカ共和国大使館にて開催。 ご協力頂いた関係者各位およそ総勢 40 名の参加があった。 資金協力：外務省、作曲家弓削田健介氏、教育芸術社 サポート企業：日本外交協会、商船三井、ソニー、ブリヂストン 車両寄贈：大分県佐伯市立佐伯図書館長 特別協力：駐日南アフリカ共和国大使館</p> <p>(エ) 1 月、海上運送にて、南ア・ダーバン港へ移動図書館車を送付。</p> <p>(オ) 3 月、西ケープ州教育庁へ 1 台、ハウテン州 (NPO) Heron Bridge へ 1 台の計 2 台寄贈。移動図書館車の引渡し。</p> <p>(カ) 車両引渡後、西ケープ州教育庁、および、NPO・Heron Bridge が車両登録から保管・運行・必要人員採用・図書購入など日常的な運行管理を行う。現地の SAPESI－南アが業務支援を行う。</p> <p>(キ) 西ケープ州。車両登録に約 3 カ月、そして、車両塗装に約 1 カ月の日程が必要と計画。しかし、日本で使用していた車体番号をそのまま利用するためには(修理部品の取寄せには日本での使用していた車体番号が必要になる場合が多いため) 交渉が必要となり、車両登録に約 8 ヶ月の時間がかかった。今回の 1 台は、西ケープ州、Overberg (オーバーバーグ) 地区の代替車として寄贈する。2019 年 4 月運行開始予定。</p> <p>(ク) ECD 専門の NPO・Heron Bridge (ハウテン州)。ヨハネスブルグ北部最大スラム地区の託児所を巡回する。他団体の古い図書館車で図書の貸出出張サービスの試験的運行を開始しており、その結果を踏まえ、本格的な巡回活動を行う。2019 年 3 月運行開始予定。</p> <p>《裨益人口》</p> <p>移動図書館車の学校と託児所巡回数が増え、教師と子どもたちが図書に触れ、読む機会が増えるようになる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 西ケープ州 (1 台)。40 校, 12, 000 人 ・ ECD 専門 NPO・Heron Bridge (ハウテン州) 35 の託児所 1, 750 人

<p>(3) 達成された成果</p>	<p>① 西ケープ州教育庁へ1台、ハウテン州(NPO) Heron Bridge へ1台の計2台寄贈した。</p> <p>② 現在、車両登録中。並行して、車両塗装及び運行人員の研修等の運行開始の準備を行っている。</p> <p>《運行開始予定》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・西ケープ州教育庁(Overberg教育区)：2019年4月 ・ハウテン州(NPO) Heron Bridge：2019年3月 <p>《期待される成果》</p> <p>図書館車巡回の学校数を拡大するとともに、図書館車運行システムや図書サービスを改善し、生徒の識字率、読解力の向上に寄与する。</p> <p>《成果を測る指標》</p> <p>①基礎教育省・各州教育庁との協同</p> <p>2018年2月21日に教育庁及び各州の図書担当者が一同に集まるミーティングが行われた。SAPESI-南アは外部団体として唯一参加しており、移動図書館車の運行に関して集中的に話し合う時間を20分程与えられている。SAPESI-南アより今年度は計3台(本事業2台、個人寄贈1台)の図書館車寄贈が行われた事、約2万冊の書籍を北西州へ寄贈した事等を報告した。今回のミーティングではManona議長より、地方レベルでのパートナーシップだけでなく、国レベルでのパートナーシップとして移動図書館車のサポートができるよう、基礎教育省担当者の出席が提案された。国レベルの連携を作ることができれば、今回時間を要した車両登録の件は陸運局を管轄する省庁と調整できる可能性も出てくるため、今後も移動図書館車の活動を継続していくためには非常に意義のある提案を頂いたと感じている。こうした定期的な会議にて各州の担当者との連携を深め、実際の運行状況等の把握に努めている。</p> <p>②西ケープ州の効果測定について</p> <p>来年4月の運行開始後SAPESI-南アの担当者が図書館車巡回に同行して、学校訪問をし、教師への面談インタビュー調査を行い、効果測定を行う予定。</p> <p>③NPO Heron Bridgeに効果測定について</p> <p>来年3月の運行開始後、SAPESI-南アの担当者が訪問し、Heron Bridgeの協力を得て、インタビュー調査やアンケート調査を行い、図書を通じた理解度の向上について、効果測定を行う予定。Heron Bridgeは、ヨハネスブルグ近郊にあり、SAPESI-南アのオフィスとも近いので、長期的に活動状況を確認したい。</p>
<p>(4) 持続発展性</p>	<p>当団体と姉妹団体である「SAPESI-南ア」と連携のもと、南ア各州の教育庁と協力して、移動図書館車事業の拡充と改善を行っている。</p> <p>(ア) 事業活動訪問を通じて通年モニタリングを実施する。また、平成28年度より南ア初等教育省が各州の学校図書部を集めて行うミーティングに唯一の外部団体として定期参加し(年4回)、事業活動の成果を確認している。</p> <p>(イ) 整備面では、在南アの日本の自動車メーカーの協力により、技術的な支援や特別車両整備をこれまで通り行う。また、故障しからの修理するのではなく、予防保全的に定期的なメンテナンスを行う事が可能かの検討をはじめの事とした。</p> <p>(ウ) 優れた実践例を評価分析し、他の活動拠点に伝え、情報の共有</p>

	<p>と学び合いにより改善活動をこれまで通り行う。 (エ) ECD（幼児教育）への図書館車の寄与の実証実験を実施。</p>
--	---